

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルファクトリー幕張本郷		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 31日		R7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	R7年1月 31日		R7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3 月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちがさまざまな経験を通して学び成長につながるような企画が豊富	子どもたちが楽しんでいただけるよう体験施設や買い物学習、調理体験等、日頃体験できないような行事企画を立てています	今後も活動を通していろいろな事の経験をし、子どもたちが楽しめる行事を企画していきます

2	保護者の方との連携や情報共有	送迎時や連絡帳等でお子さんの様子を伝え、保護者と共通理解できるようにしています	保護者の方と些細な事でも話ができるような関係作りを行い、今後も丁寧に対応を心掛けていきます
3	相談しやすい環境	保護者の方からのお子さんの相談は職員間でも報告・連絡は行い、話しやすい環境を意識しています	伝えやすさや話やすい環境を心掛け丁寧な対応を行っていきます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会	地域支援・地域連携に対する情報収集不足・取り組み不足	地域の活動などの情報集を行う
2	非常災害発生時に備えた定期的な避難やその他必要な訓練の実施回数が少ない	地震に対しての避難訓練や避難ルートの確認は実施しているも、その他の災害について必要な訓練の実施が行えていない	非常災害の発生時に備えた地域との連帯、体制整備を行い、必要な訓練の実施を行う。

3			
---	--	--	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	
------	--

公表日 R7年4月1日

利用児童数 R7年2月28日

回収数 27

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	10	1	1	・必要に応じて外出して頂いている。 ・もう少し広いといいなと思う	安全面に考慮した環境を整えながら活動 を行っています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	3		3	・他のデイサービスと比べると少ない気がし ます。	法律上定められた人数を配置しています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	2		2	・掲示物が可愛い	時期に応じて職員間で案を出しながら作 成しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	1		1		
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	27					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	27					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	27					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います か。	23	2		2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	25			2		活動内容がマンネリ化しないように遊び の工夫などしていきます
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	3	6	4	13	・特に希望していません ・必要を感じない	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	26	1				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	25	2			・書面で説明して頂いている	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	8	5	8	・必要を感じない	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	25	2				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	8	10	6	・必要を感じない	今後実施の予定を立てています
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	22	3		2		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	2			・活動場面を更新時に見ることが出来ず毎通所時に見たい ホームページやInstagramで引き続き発信を行っていきます
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1		1	利用回数が少ない為、わかりません 引き続き個人情報の管理を徹底に努めます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	3		4	利用回数が少ない為、わかりません
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23			4	利用回数が少ない為、わかりません
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26			1	利用回数が少ない為、わかりません
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26			1	・ラインや電話で連絡を頂いている 引き続き、迅速に対応を行って参ります
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27				・嫌がらず通所している
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26			1	今後も通所を楽しみにして頂けるよう取り組みんでまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	27				・お出かけをしたり色々体験させてもらっている ・大変満足している ・最も信頼出来る事業所です いつもご協力頂き、ありがとうございます。何かありましたらお伝え、ご相談して頂ければと思います

公表

事業所における自己評価結果

事業所名						公表日	R7 年 4月 1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		フロア内の見通しを良くし収納スペースを十分に確保して広く活動できるよう工夫しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		<input type="radio"/>	どこに何が置いてあるかをわかりやすくし、写真や絵カード等で目で見てわかりやすいよう工夫しています。	トイレ前に段差がある為、躓いたり等しないよう注意を図っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		日々の掃除とこまめに消毒などをして過ごしやすい空間作りをしています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		クールダウンしたりお子さんが落ち着いて過ごせるようカーテンなどで区切って落ちつける環境作りを努めています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員で話し合い共有できるようにしています		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。				評価表の意見を全職員に共有し、改善につなげていけるよう今後はしっかりと対応することを努めていきます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		研修の機会は定期的に行っています。		
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ホームページにて公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		全職員で意見や気づきなどを出し合い話し合う機会があります。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		お子さんが楽しんで活動に参加ができるよう考えています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		その日の利用時全員の記録は必ずとっています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援を行っているか。	○		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		子どもたちがしたい事や思っていることができるようにコミュニケーションを図りながら自己選択できる環境作りを心掛けています。言葉で伝えるのが難しいお子さんには絵カードなどで選択できるよう工夫をしています
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		地域の事業所意見交換会に参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		現時点では交流が出来ていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時や連絡帳で保護者の方とやり取りを行ったり、面談でもお話をさせていただいています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		今後の実施を検討しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○	今年度、苦情はありませんでしたが契約時に苦情対応窓口については必ずご説明しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○	保護者の方との情報伝達は職員で必ず共有し対応しております。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	業務に必要な訓練を考え、委員会や研修などで実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○	保護者の方に必ず聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知を徹底しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	保護者の方に必ず聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知を徹底しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	共有をし再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	虐待防止のための委員会です事例検討や講義などを定期的に行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○			